

根津嘉一郎 ねいつ かつらう 實業家。萬延元年六月甲斐國生れ、昭和十五年一月四日歿（二六〇—一九四）。幼名榮次郎。上京して馬杉雲外の門に入る。郷里で政治運動のりち。白清・白露戦時の相場界で巨利を得、明治三十七年衆議院議員、大正十五年貴族院議員、昭和四年國民新聞社社長就任。この間多くの會社社長を務めた他、私財を投じて武蔵高等學校を創りとして育英にも盡力。歿後根津美術館が設立せられた。

著書『世渡り體験談』（昭和十二年九月五日實業之日本社）刊。

